令和５年度　施設関係者評価報告

令和６年３月
認定こども園さめ保育園

【保護者アンケート結果報告】アンケート回収率は８８％（３８家庭中４家庭未提出）
今年度は感染症対策として人数制限をしながらも祖父母や小学生の兄姉までに行事参加を緩和し、３年ぶりに園庭で夏祭りを開催、運動会では保護者競技の復活、発表会では昨年同様クラス別に時間差を設けて開催する事が出来た。保護者の皆様から「子どもの成長、一生懸命頑張る姿を見る事が出来て良かった」等、たくさんの感謝の声を頂いた。
昨年の反省を踏まえ入園時懇談の時に保育園の理念や方針、アレルギー対応や苦情窓口の説明を行い、新年度には各家庭にアレルギーに関する調査書類を配布し、お知らせしているが十分にご理解頂けていないことがわかった。今後もっと懇切丁寧に伝えていくと共に、園への要望や不満も話せるような関係の構築に務めていけるよう職員一同努力していきたい。

【職員自己評価報告】
職員一人ひとりが、認定こども園として地域で子育て支援を行う役割を理解し、教育・保育・子育て支援に努めた。保育計画、指導計画では子ども達の成長に合わせ無理のない計画を立て一人ひとりに丁寧に指導、保育するよう努めたが、指導計画の立案と実施が不十分な所もあった為、園児一人ひとりの成長と発達を見通した全体的な目標に向かい柔軟な計画を立て、PDCA（計画・実行・評価・改善）を繰り返し、教育保育の質の向上を図っていきたい。
担当クラス以外でも子どもの発達、理解に努め、全職員で成長を見守っていけるよう努力していきたい。
また職員は保育者としての専門性を高めるために研修に参加したり、オンライン研修を通し専門知識を学び、研修で学んだ事を園内研修という形で他の職員も学ぶことが出来たが、保育者自ら積極的に学ぶ機会を持つ等、更なる努力を必要とする。
今年度も感染症を考慮しながら職員が意見を出し合い、子ども達にとって園行事、園生活が楽しい場となるよう努めた。来年度からは地域交流の機会も増えてくると思われるため、園児、保護者とのコミュニケーションを更に深め信頼関係を築きながら心に寄り添う保育を心掛けて行きたい。

【施設関係者評価結果報告】
園の教育・保育目標が設定され、適切な園運営が行われている事や、保育園として適切な健康観察や対応が行われると共に様々な情報提供が行われていると、とても良い評価を頂いた。
今年度、休園することなく過ごせているのは園と保護者が感染症対策をしっかりと行っている成果であり、行事では人数制限を余儀なくされる中、少しでも園児達が楽しめるように企画運営していると感謝の気持ちも寄せられた。
特別支援体制については周知されていない部分も多いと思うが、特別な配慮を必要とする子どももおり、園では様々な専門機関と連携を図り、巡回相談でアドバイスを受けたり、園内でケース会議を開き、一人ひとりの育ちをサポートしている。さめ保育園のホームページでは園の紹介、園だより、施設関係者評価結果等を掲載している。また、緊急時や感染症流行時には全家庭にメール配信を行っている。
来年度はホームページの内容も再検討し、評価委員の皆様からのご意見を参考に資質向上を図っていきたい。

【総評】
令和５年度は少しずつ生活スタイルの見直しや新たな取り組みが必要となった。
夏まつりは人数制限をしながらではあったが、小学生の兄姉を招き４年ぶりに園庭内で開催する事が出来た。運動会や発表会、保育参観等、子どもの成長に合わせ計画し保護者の皆様に成長を見ていただく事が出来た。今後も情報を共有し、家庭と共に保育する事を心掛けて行きたい。
職員も健康管理に気をつけていたが、コロナウィルス感染症やインフルエンザに罹患、怪我人や退職者も重なり、運営が大変な時もあった。
来年度は入園児が増えるよう地域活動にも積極的に参加しPRしていきたい。